



学校だより



令和7年1月31日
川崎市立柿生小学校
校長 杉本 眞智子
麻生区片平3-3-1
☎ 988-0019

<https://kawasaki-edu.jp/2/512kakio/>
柿生小HP

<https://kakisho.pta-box.net>
柿生小PTA HP



梅花かおる季節

～梅一輪 一輪ほどの暖かさ 服部嵐雪～



杉本 眞智子

2月になります。校庭の梅のつぼみが大きく膨らみ、間もなく開花し紅梅が見頃となることでしょう。今年、2日が季節の分かれ目「節分」で、3日が24節気の一つの「立春」です。この日を境に暦の上では春になり、寒さが徐々に和らぐといわれています。まだまだ朝起きると真っ暗ですが、日の出時間を見ると12月22日冬至の日は、6時47分。1月12日の6時51分を境に少しずつ早くなり、今日は6時42分です。日の出が早くなり、日の入りが遅くなっており、確実に春が近づいています。

今月は、今年度最後の授業参観、懇談会が予定されております。一人一人の子供たちの成長した姿を見ることができるとおもいます。ぜひ、足をお運びください。

さて、昨年本校の5年生が実施した「全国体力運動能力・運動習慣等調査」の結果が届きました。種目は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」の8種目です。「総合評価」では、男女とも全国平均や川崎市平均を上回っています。しかしながら、「反復横跳び」「ソフトボール投げ」は、男女とも平均を下回っており、俊敏性や投の力に課題があることがわかりました。また、男子の立ち幅跳び、女子の握力も残念ながら下回っていました。(今後、5年生一人一人に結果を配付します)

日本臨床スポーツ医学会整形外科部会発行の「子供の運動をスポーツ医学の立場から考える」によると、「高齢者の代表的な四大運動疾患として、骨粗しょう症、変形性関節症、変形性脊椎症、サルコペニア(加齢性筋肉減少症)が挙げられる。このうちの骨粗しょう症に関連する骨折を予防するためには、子供時代からの運動やスポーツにより骨の量と質を高めることが重要である。子供時代の運動やスポーツが、高齢期の骨折予防戦略の入り口と位置づけられている」と述べられています。今回の調査結果を受け、改めて、体育の授業をはじめ、休み時間や放課後遊びを通して、子供たちの体力向上を図っていくことが大切であると感じました。特に、小学校1年～3年生では、神経回路に刺激を与え、様々な動きを経験し、身体の使い方を身に付けることが大切です。各ご家庭でも、ぜひ、お子さんだけでなく、保護者の方も一緒に体力の維持向上に励んでいただけたらと思います。

校庭の桜の木もあと2か月たつと、きれいな花を咲かせることでしょう。6年生が卒業し、新1年生が入学する頃です。想像するだけで感慨深くなります。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われますが、2月もおそらくの凄いスピードで過ぎ去っていくことでしょう。子供たちには、今年度の思い出をあと少し増やしてあげたいと思います。そのためにも、年度末のまとめが大切です。自覚を高めながら学校生活を充実させるとともに、しっかりと学習に取り組めるようにしていきたいと思っています。保護者の皆様も風邪を召さぬよう、ご自愛なさってください。



- 4日(火) ありがとうの会(朝) 委員会活動
- 5日(水) 特別チャイム4時間授業 6年青島先生合唱指導 4年お琴体験
- 6日(木) 代表委員会 5年お琴体験 新1年生入学説明会
- 7日(金) 図書ボランティアさん読み聞かせ4年
- 10日(月) 校区美化活動1・3・5年 委員会活動報告会5年から4年へ

11日(火) 建国記念の日

- 12日(水) 特別チャイム4時間授業
- 13日(木) 3年民家園見学 1年・2年授業参観・懇談会
- 14日(金) 児童会朝会 3年・4年授業参観・懇談会
- 17日(月) たてわり活動
- 18日(火) 朝会 クラブ活動
- 19日(水) 特別チャイム4時間授業 巡回カウンセラー来校
- 20日(木) 音楽委員会&ダンスクラブコラボイベント(中休み) 5年・6年青島先生合唱指導
- 21日(金) 図書ボランティアさん読み聞かせ6年 5年・6年授業参観・懇談会 (6年「卒業生を送る会」)



23日(日) 天皇誕生日

24日(月) 振替休日

- 25日(火) 事務作業日のため通常チャイム4時間授業
- 26日(水) 特別チャイム4時間授業 1年保育園との交流①
- 27日(木) 事務作業日のため通常チャイム4時間授業 1年保育園との交流②
- 28日(金) 事務作業日のため通常チャイム4時間授業 図書ボランティアさん読み聞かせ5年
- ※3月3日(月)まで、事務作業日のため通常チャイム4時間授業

お知らせとお願い

○ありがとうの会について

2月4日(火)、日頃お世話になっている皆様へ、子供たちから感謝の気持ちをお伝えする「ありがとうの会」を開催します。今年度は朝の短い時間での開催となりますが、子供たちはさまざまな準備を進めています。

PTA 役員の皆様やボランティアの皆様など、事前にご案内を差し上げている皆様、よろしくお願ひいたします。



○学年末授業参観・懇談会について

2月13日(木) …1年生・2年生

14日(金) …3年生・4年生

21日(金) …5年生・6年生

・5時間目(13:30～14:15) 授業参観

・児童下校後(14:30頃から) 懇談会

上記日程で今年度最後の授業参観・懇談会を行います。授業と懇談会を行う場所につきましては、先日配付しましたお便りをご参照ください。

ご多用と存じますが、ぜひお子さんの様子をご覧ください。

(6年生は6時間目、保護者主催の「卒業生を送る会」に出席します)

○音楽委員会&ダンスクラブコラボイベントについて

2月20日(木) 中休み(10:25～10:50)、アリーナにて音楽委員会とダンスクラブのコラボイベントを行います。

保護者の方もご参観いただくことができますので、ぜひお越しください。



○「事務作業日」について

2月25日(火)～3月3日(月)、学年末の事務作業日とさせていただきます。

・2月26日(水) は普段通り、特別チャイム4時間授業、13:00頃から下校開始

・その他の日は通常チャイム4時間授業、13:15頃から下校開始

となります。ご理解とご協力をお願いいたします。



○学校パトロールについて(セーフティコーディネーターさんより)

学校パトロール強化月間につきまして、**2月は4年生**となっています。保護者の皆様、子供たちの安全・安心な登下校や学校生活のために、ご協力をお願いいたします。

○フロが誕生するかも…！？ 4年生 川崎ブレイブサンダースによるバスケットボール講習

1月15日に、プロバスケットボールチームの「川崎ブレイブサンダース」からコーチが来校し、4年生に向けてのバスケットボール講習会が行われました。

「川崎ブレイブサンダース」は、1950年のクラブ創設以来、70年以上にわたり川崎市をホームタウンとして活動する

「B.LEAGUE（ビー・リーグ）」所属のプロバスケットボールチームで、川崎市が誇るプロスポーツチームのひとつです。

地域貢献活動の一環で、各小学校を訪問して子供たちにバスケットボールの楽しさを伝える活動をしています。「川崎市

イチ推し」のプロスポーツチームのコーチから、そのスポーツの楽しさや魅力を教えていただける機会は、そんなに多くはないのではないかと思います。4年生の子供たちは、コーチの話真剣に聞き、ウォーミングアップやゲームなどに楽しそうに取り組んでいました。



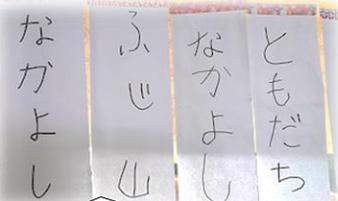
このような経験が子供たちにとって刺激となり、「バスケットボール、やってみたいな」と思ったり、「スポーツって楽しいな」と思ったりする機会となることを願っています。もしかしたら将来、「バスケットボールを始めたいきっかけは？」というインタビューに、「小学校の授業でブレイブサンダースの講習会があって…」と答える、柿生小出身のプロバスケットボール選手が現れる…かもしれせん。



○それぞれの思いを込めて 書き初め展終了

各学年、一生懸命書いた書き初めを展示した「書き初め展 2025」が、本日で終了となります。お越しいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

1年生から6年生まで、いくつかの言葉の中から子供たち一人一人が自分で選んだ言葉を書きました。文字の書きやすさや言葉の響きで選ぶ子もいれば、高学年になると言葉の意味をしっかりと考えて選んだ子もいます。



1年生、初めての書き初め。気持ちが伝わってきます。

子供たちの字を見るとわかることは、どの子も「丁寧」に書いているということです。「美しい字」は、字形が整っていて、かつ「丁寧な字」のことです。お手本の字に近付けるのが「美しい字」で、これを追求するのはとても難しいことです。もちろん、この「美しい字」をめざして書くわけですが、そのためにはまず「丁寧」に書くことが不可欠です。「丁寧」に書くためには、1画1画を大切に、ゆっくりと鉛筆やペン、筆を動かすことが必要となります。「美しい字」

は難しくても、「丁寧な字」は気持ち次第で誰でも書くことができます。そして、「丁寧」に書いた字は、字形がお手本と違っていても、その子が気持ちを込めて書いたことが伝わってきます。書き初め展の作品からは、どの子の字からも、字を書く上で一番大切な「気持ち」が強く伝わってきました。

これからますますIT化が進み、もしかしたら手で字を書くことがほとんどない世の中になっていくかもしれません。でも、子供たちにはどんな時でも字を大切に、字を書く時には「丁寧に書く」という気持ちをもち続けてほしいと思います。



6年生の習字。力強く書かれた字は迫力があります。「美しい字」もたくさんあります。

○未来の教師 中学校職業体験学習

1月23日、24日に、柿生中学校と白鳥中学校から中学2年生が合わせて19名やってきました（白鳥中は24日のみ）。総合的な学習の時間の一環で、「職業体験学習」というものがあり、毎年行われています。

それぞれの中学校で行い方が違うようで、柿生中の生徒は全員が柿生小の卒業生でしたが、白鳥中の生徒は卒業生が1人もいませんでした。柿生中の生徒は「勝手知ったる柿生小」といった感じで、校舎の案内をしなくても自分たちで各教室へ行くことができました。一方で白鳥中の生徒は、初めて入る柿生小の校舎に緊張した様子を見せていました。

中学生の職業体験ですので、教育実習とは違って授業を担当するようなことはありません。授業中に子供たちに声をかけ、授業進行の補助的な役目をしたり、ちょっとした丸点け作業を行ったり、給食準備や清掃活動を子供たちと一緒にしたりします。子供たちとかわる中で、教師という仕事の魅力や楽しさ、大変さを体験するのが趣旨となります。

教室を回ってみると、体の小さな小学生にかがみ込んで話をしたり、子供たちに囲まれたりして楽しそうにしている中学生の姿を見ることができました。

体験を終えて教室から戻ってきた中学生に、1日過ごしてみてどうだったか問いかけると、全員が笑顔で「楽しかったです！」と元気に答えてくれました。

教師という仕事は、この日、中学生が体験したこと以外にもたくさんの業務があります。

しかし、教師になるために一番大切なことは、

「子供たちと一緒に過ごす時間を全力で楽しむこと」です。そういう意味で、今回来校した中学生たちは全員「合格」です。短い時間の体験でしたが、将来この中から教師になる人がいることを心から願っています。



(後ろ姿の写真なので顔は見えませんが)中学生は子供たちに笑顔で接していました。

○卒業まであと2か月。6年間を振り返って… 6年生「校長室会食」

今年度、さまざまな場面で最高学年として学校を牽引してきた6年生。卒業まで残すところ約2か月、登校日は2月が18日間、3月が13日間、計31日間となります。

少しずつ卒業を意識する時期となりますが、毎年、この時期から6年生は給食を校長室で食べる「校長室会食」に参加します。10名前後のグループが、日替わりで校長室に給食を持って訪れます。

普段、中に入る機会がほとんどない校長室で、始めは少し緊張している様子の子もいますが、「1年生の時の担任の先生は誰だった?」「2年生の時の思い出は?」など、校長からいろいろな質問をする中で、6年生の子供たちは「ああ!そういえば!」「そんなこともあったね」など、小学校での6年間を思い出しながら笑顔で語り合っています。

残り少ない小学校生活となりますが、この「校長室会食」も、思い出の1つになってくれると嬉しいです。



「あっ、そうなの!麻生区長寿日本一」(麻生区役所より)

「幸せ」を感じるのはどんな時ですか?

みまもり支援センターの令和6年度のテーマは「区民のみなさんで幸福感を共有したい」です。困難を乗り越える力を「レジリエンス」と言いますが、そのベースは自己肯定感であり、自己肯定感＝「幸せ」と考えています。みなさんはそれぞれ「特別なオンリーワン」です。そんなご自分を大切にしてください。